



# 平成 19 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況(連結)

平成 18 年 7 月 27 日

上場会社名 NEC フィールディング株式会社

(コード番号: 2322 東証第 1 部)

(URL <http://www.fielding.co.jp/>)

代表者 役職名 代表取締役執行役員社長 氏名 片山 徹  
 問合せ先責任者 役職名 取締役執行役員常務 氏名 伊藤 雅明

TEL(03)3457-7153

## 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
 (内容) 法人税等は、法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

## 2. 平成 19 年 3 月期第 1 四半期財務・業績の概況(平成 18 年 4 月 1 日~平成 18 年 6 月 30 日)

### (1) 経営成績(連結)の進捗状況

(注) 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19 年 3 月期第 1 四半期	50,669	0.2	1,473	10.6	1,630	9.8
18 年 3 月期第 1 四半期	50,751	11.9	1,648	17.9	1,806	15.7
(参考) 18 年 3 月期	230,776		10,006		10,285	

	四半期(当期)純利益		1 株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期(当期)純利益	
	百万円	%	円	銭	円	銭
19 年 3 月期第 1 四半期	867	26.9	15	91	—	—
18 年 3 月期第 1 四半期	1,185	22.7	21	75	—	—
(参考) 18 年 3 月期	5,924		108	33	—	—

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率を示しております。

### (2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円
19 年 3 月期第 1 四半期	117,862	61,065	51.8	1,118 64
18 年 3 月期第 1 四半期	113,744	57,071	50.2	1,046 41
(参考) 18 年 3 月期	127,810	60,994	47.7	1,118 05

### 【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19 年 3 月期第 1 四半期	3,170	567	765	13,505
18 年 3 月期第 1 四半期	4,528	968	787	5,610
(参考) 18 年 3 月期	13,111	2,652	1,635	11,674

## 3. 平成 19 年 3 月期の連結業績予想(平成 18 年 4 月 1 日~平成 19 年 3 月 31 日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	113,000	2,500	1,200
通期	235,000	8,000	4,000

(参考) 1 株当たり予想当期純利益(通期) 73 円 34 銭

上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、既知・未知のリスクや不確定な要素などの要因により、実際の業績は記載の見通しとは異なる可能性があります。

平成 19 年 3 月期 第 1 四半期連結決算概要

連結業績状況

	平成 19 年 3 月期 第 1 四半期 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 18 年 6 月 30 日)	平成 18 年 3 月期 第 1 四半期 (自 平成 17 年 4 月 1 日 至 平成 17 年 6 月 30 日)	前年同期比 増(減)	
	百万円	百万円	百万円	%
売上高	50,669	50,751	82	0.2
営業利益	1,473	1,648	174	10.6
経常利益	1,630	1,806	176	9.8
四半期純利益	867	1,185	318	26.9
1 株当たり四半期純利益	15.91 円	21.75 円	5.84 円	26.9 %

	平成 19 年 3 月期 第 1 四半期末 (平成 18 年 6 月 30 日)	平成 18 年 3 月期 第 1 四半期末 (平成 17 年 6 月 30 日)	前年同期比 増(減)
	百万円	百万円	百万円
総資産	117,862	113,744	4,117
純資産	61,065	57,126	3,939

(注)当第 1 四半期より、「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」(企業会計基準第 5 号 平成 17 年 12 月 9 日)及び「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」(企業会計基準適用指針第 8 号 平成 17 年 12 月 9 日)を適用しております。平成 18 年 3 月期第 1 四半期末の純資産については比較を容易にするため、同会計基準及び適用指針を適用して表示しております。なお、同会計基準及び適用指針を適用しない場合の、平成 18 年 3 月期第 1 四半期末の純資産は 57,071 百万円であります。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等](平成18年4月1日~平成18年6月30日)

当第1四半期におけるわが国経済は、高値で推移した原油価格の影響や株式市場の動向など不安定な要素はあったものの、企業収益の改善に伴う設備投資や個人消費の増加などに支えられ、回復基調を継続しました。

当社グループの主たる事業領域であるITサポートサービス市場は、「個人情報保護法」に対応するセキュリティサービスや「日本版SOX法」に対応する内部統制構築支援システム等へのニーズが高まったものの、全体としては競争激化や価格低下の進行により厳しい環境が継続しました。

当社は、一昨年から継続して取り組んできた経営改革を推し進め、厳しい環境に対応していくための基盤固めとしての事業活動を展開いたしました。

当第1四半期の売上高は、保守対象機器のオープン化進展や製品品質向上の影響による保守/修理の減少を、協業や運用サポートサービスなど注力事業の増加、大型の展開案件受注による増加で補い、506億69百万円(前年同期比0.2%減)と前年同期並みの売上高を確保いたしました。

セグメント別の売上高につきましては、プロアクティブ・メンテナンス事業において、協業による各種ベンダ機器に係わる保守サービスやソフトサポート/ITネットワーク領域での保守取り込みなどの保守注力事業が増加しましたが、保守対象機器のオープン化に伴う維持契約保守の減少、製品品質向上に伴う修理サービスの減少が継続したため、前年同期比5.8%減少し232億45百万円となりました。フィールドینگ・ソリューション事業においては、地域密着型で展開する「iSolution拠点」(注1)の活用による運用サポートサービスなど注力事業の増加や、大型のシステム展開案件の獲得による増加が寄与して前年同期比5.2%増加し、274億23百万円となりました。

利益につきましては、厳しい事業環境のなか、コスト低減活動の浸透、注力事業などの増収効果により、売上総利益は前年同期比3.7%増加し81億44百万円となりましたが、営業の業務効率化をめざした事務センター設置、社内新ITシステム(Trust)への投資などにより、経常利益は前年同期比9.8%減少し16億30百万円となりました。

当第1四半期の主なトピックスとしては、CSR(Corporate Social Responsibility:企業の社会的責任)活動の一環として継続的に取り組んできたホームページIRサイトによる情報発信活動が評価され、大和インベスター・リレーションズ株式会社が選定する「インターネットIRサイトの優秀企業255社」(注2)に4年連続で選定されました。また、環境保全に対する取り組みやステークホルダーとの建設的な関係を構築していることなどが評価され、英国のFTSEインターナショナル(注3)から「FTSE4 Good Global Index」の銘柄に継続採用されました。さらに、「世界遺産劇場」への協賛(注4)や「ショートショートフィルムフェスティバル」(注5)への協力など、文化支援活動を通じた社会貢献への取り組みを推進いたしました。

(注1)全国11ヶ所(札幌、盛岡、郡山、新潟、さいたま、千葉、東京、大阪、京都、金沢、福岡)のiSolution拠点と、これらを統括する東日本及び西日本システムサービス事業部が、高品質で安全なアウトソーシングサービスを地域密着型で提供しています。

(注2)「インターネットIRサイトの優秀企業255社」とは、主要な上場会社1,356社のIR(投資家向け広報)サイトをレビューし、抽出した優秀企業候補563社の中で、大和インベスター・リレーションズ社が独自の選考コンテンツ評価に基づき定量的な採点を行い選定したものです。

(注3)FTSEインターナショナルは英国の金融新聞フィナンシャル・タイムズと、ロンドン証券取引所の共同出資により設立された、株式・債券などの代表指数の開発・計算・管理を行う専門機関です。

(注4)「世界遺産劇場」は日本国内13ヶ所の世界遺産を舞台に、有形の文化遺産と無形の文化遺産(能・狂言・歌舞伎など)を融合させるアートプロジェクトです。このプロジェクトは、わが国の豊かな「有形」「無形」の文化遺産にスポットをあて、世界遺産の保全と活用への取り組みを日本各地で展開しております。

(注5)「ショートショートフィルムフェスティバル」は1999年の第一回開催から8年目を向かえ、昨年はアカデミー賞公認映画祭に認定され、国内、さらにアジアでも最大級のショートフィルム専門映画祭として注目されています。

[ 財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等 ](平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 6 月 30 日)

当第 1 四半期末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は 135 億 5 百万円（前年同期比 78 億 95 百万円増）となりました。

当第 1 四半期における各キャッシュ・フローの状況とそれらの増減要因は、以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第 1 四半期の営業活動により増加した資金は、税金等調整前四半期純利益 16 億 30 百万円（前年同期比 1 億 76 百万円減）の計上等により、31 億 70 百万円（前年同期比 13 億 57 百万円減）となりました。前第 1 四半期に比べ資金が減少した原因としては、主に法人税等の支払額の増加（前年同期比 22 億 78 百万円増）等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第 1 四半期の投資活動により減少した資金は 5 億 67 百万円（前年同期比 4 億 1 百万円減）となりました。前第 1 四半期に比べ支出が減少した原因としては、主に無形固定資産の取得による支出の減少（前年同期比 5 億 84 百万円減）等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第 1 四半期の財務活動により減少した資金は、配当金の支払いにより 7 億 65 百万円（前年同期比 21 百万円減）となりました。

[ 業績予想に関する定性的情報等 ](平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日)

平成 18 年 4 月 26 日に発表いたしました中間期及び通期の連結業績予想に修正はありません。

上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、既知・未知のリスクや不確定な要素などの要因により、実際の業績は記載の見通しとは異なる可能性があります。

以 上

添付資料

- ・ 1 .(1)(要約) 四半期連結貸借対照表
- ・ 1 .(2)(要約) 四半期連結損益計算書
- ・ 1 .(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書
- ・ 2 . 受注及び販売の状況
- ・【参考】最近における四半期毎の業績の推移

# 1.(1)(要約) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

期 別 科 目	平成 19 年 3 月期 第 1 四半期末 (平成 18 年 6 月 30 日)		平成 18 年 3 月期 第 1 四半期末 (平成 17 年 6 月 30 日)		前年同期比 増減額	(参考) 平成 18 年 3 月期 (平成 18 年 3 月 31 日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	構成比
(資産の部)		%		%			%
流 動 資 産	91,447	77.6	87,452	76.9	3,995	101,102	79.1
現金及び預金	7,419		5,609		1,809	6,146	
関係会社預け金	6,086		0		6,085	5,528	
受取手形及び売掛金	43,821		47,919		4,098	56,056	
たな卸資産	24,991		24,950		40	24,743	
繰延税金資産	7,003		6,824		179	7,018	
その他	2,193		2,243		50	1,722	
貸倒引当金	67		96		29	113	
固 定 資 産	26,414	22.4	26,292	23.1	122	26,707	20.9
有形固定資産	4,686	4.0	4,930	4.3	243	4,838	3.8
無形固定資産	5,537	4.7	5,115	4.5	422	5,688	4.4
投資その他の資産	16,190	13.7	16,247	14.3	56	16,180	12.7
前払年金費用	6,957		5,189		1,768	6,957	
繰延税金資産	4,166		6,032		1,866	4,229	
その他	5,371		5,171		199	5,205	
貸倒引当金	304		146		158	211	
資 産 合 計	117,862	100.0	113,744	100.0	4,117	127,810	100.0
(負債の部)							
流 動 負 債	40,267	34.2	40,707	35.8	440	49,886	39.0
支払手形及び買掛金	27,861		27,911		49	34,756	
未払費用	5,820		6,373		552	8,471	
未払法人税等	743		821		77	2,646	
その他	5,841		5,602		239	4,010	
固 定 負 債	16,529	14.0	15,910	14.0	618	16,878	13.2
退職給付引当金	16,523		15,885		638	16,875	
役員退職慰労引当金	1		7		6	1	
連結調整勘定	1		2		1	1	
その他	3		14		11	0	
負 債 合 計	56,797	48.2	56,618	49.8	178	66,764	52.2
(純資産の部)							
株 主 資 本	61,017	51.8	-	-	-	-	-
資 本 金	9,670	8.2	-	-	-	-	-
資 本 剰 余 金	10,161	8.6	-	-	-	-	-
利 益 剰 余 金	41,186	35.0	-	-	-	-	-
自 己 株 式	0	0.0	-	-	-	-	-
評価・換算差額等	7	0.0	-	-	-	-	-
その他有価証券評価差額金	13	0.0	-	-	-	-	-
為替換算調整勘定	6	0.0	-	-	-	-	-
少数株主持分	55	0.0	-	-	-	-	-
純 資 産 合 計	61,065	51.8	-	-	-	-	-
負 債 ・ 純 資 産 合 計	117,862	100.0	-	-	-	-	-

期 別 科 目	平成 19 年 3 月期 第 1 四半期末 (平成 18 年 6 月 30 日)		平成 18 年 3 月期 第 1 四半期末 (平成 17 年 6 月 30 日)		前年同期比	(参考) 平成 18 年 3 月期 (平成 18 年 3 月 31 日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	増減額	金 額	構成比
(少数株主持分) 少 数 株 主 持 分	-	-	55	0.0	-	50	0.1
(資本の部)							
資 本 金	-	-	9,670	8.5	-	9,670	7.6
資 本 剰 余 金	-	-	10,161	8.9	-	10,161	7.9
利 益 剰 余 金	-	-	37,233	32.8	-	41,154	32.2
その他有価証券評価差額金	-	-	7	0.0	-	2	0.0
為 替 換 算 調 整 勘 定	-	-	-	-	-	12	0.0
自 己 株 式	-	-	0	0.0	-	0	0.0
資 本 合 計	-	-	57,071	50.2	-	60,994	47.7
負債、少数株主持分及び資本合計	-	-	113,744	100.0	-	127,810	100.0

## 1.(2)(要約) 四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

期 別 科 目	平成 19 年 3 月期 第 1 四半期 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 18 年 6 月 30 日)		平成 18 年 3 月期 第 1 四半期 (自 平成 17 年 4 月 1 日 至 平成 17 年 6 月 30 日)		前年 同 期 比		( 参 考 ) 平成 18 年 3 月期 (自 平成 17 年 4 月 1 日 至 平成 18 年 3 月 31 日)	
	金 額	売上高比	金 額	売上高比	増減額	増減率	金 額	売上高比
		%		%		%		%
売 上 高	50,669	100.0	50,751	100.0	82	0.2	230,776	100.0
売 上 原 価	42,524	83.9	42,895	84.5	370	0.9	195,356	84.7
売 上 総 利 益	8,144	16.1	7,856	15.5	287	3.7	35,420	15.3
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	6,670	13.2	6,208	12.2	462	7.4	25,413	11.0
営 業 利 益	1,473	2.9	1,648	3.3	174	10.6	10,006	4.3
営 業 外 収 益	185	0.4	180	0.4	5	3.0	374	0.2
営 業 外 費 用	28	0.1	21	0.1	7	35.9	96	0.0
経 常 利 益	1,630	3.2	1,806	3.6	176	9.8	10,285	4.5
特 別 利 益	-	-	-	-	-	-	99	0.0
特 別 損 失	-	-	-	-	-	-	1,117	0.5
税金等調整前四半期(当期)純利益	1,630	3.2	1,806	3.6	176	9.8	9,267	4.0
法人税、住民税及び事業税	678	1.3	731	1.5	52	7.2	3,534	1.5
還 付 法 人 税 等	-	-	-	-	-	-	1,691	0.7
法 人 税 等 調 整 額	85	0.2	109	0.2	195	-	1,505	0.6
少 数 株 主 損 益	1	0.0	0	0.0	0	376.0	4	0.0
四半期(当期)純利益	867	1.7	1,185	2.3	318	26.9	5,924	2.6

# 1.(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

期 別 科 目	平成 19 年 3 月期 第 1 四半期 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 18 年 6 月 30 日)	平成 18 年 3 月期 第 1 四半期 (自 平成 17 年 4 月 1 日 至 平成 17 年 6 月 30 日)	前年同期比 増減額	(参考) 平成 18 年 3 月期 (自 平成 17 年 4 月 1 日 至 平成 18 年 3 月 31 日)
	金 額	金 額		金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前四半期(当期)純利益	1,630	1,806	176	9,267
減価償却費	513	355	157	1,825
連結調整勘定償却額	0	0	-	1
貸倒引当金の増減額(減少: )	47	16	31	98
退職給付引当金の増減額(減少: )	351	65	286	924
役員退職慰労引当金の増減額(減少: )	-	-	-	6
受取利息及び受取配当金	4	2	1	6
支払利息	-	0	0	3
有形固定資産廃棄損	20	6	14	51
電話加入権評価減	-	-	-	117
投資有価証券売却損益(売却益: )	-	-	-	99
売上債権の増減額(増加: )	12,235	13,778	1,543	5,641
たな卸資産の増減額(増加: )	247	691	444	485
その他資産の増減額(増加: )	496	451	44	1,823
仕入債務の増減額(減少: )	6,894	8,879	1,985	2,032
未払費用の増減額(減少: )	2,650	2,410	240	312
未払事業税の増減額(減少: )	65	86	21	310
未払消費税等の増減額(減少: )	516	249	267	250
その他負債の増減額(減少: )	1,623	1,310	313	38
役員賞与の支払額	16	17	1	17
小 計	5,990	5,089	901	13,242
利息及び配当金の受取額	4	2	1	6
利息の支払額	-	0	0	3
法人税等の支払額	2,841	562	2,278	1,759
法人税等の還付金	17	-	17	1,625
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,170	4,528	1,357	13,111
投資活動によるキャッシュ・フロー				
有形固定資産の取得による支出	194	89	105	481
有形固定資産の売却による収入	-	-	-	0
無形固定資産の取得による支出	382	966	584	2,491
投資有価証券の取得による支出	-	-	-	600
投資有価証券の売却による収入	-	-	-	606
その他	9	87	77	313
投資活動によるキャッシュ・フロー	567	968	401	2,652
財務活動によるキャッシュ・フロー				
自己株式の取得による支出	0	-	0	0
配当金の支払額	765	787	21	1,634
財務活動によるキャッシュ・フロー	765	787	21	1,635
現金及び現金同等物に係る換算差額	5	-	5	12
現金及び現金同等物の増減額(減少: )	1,831	2,772	940	8,836
現金及び現金同等物の期首残高	11,674	2,838	8,836	2,838
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	13,505	5,610	7,895	11,674

## 2. 受注及び販売の状況

### 受注実績

#### 受注高

(単位：百万円)

期 別 区 分	平成 19 年 3 月期 第 1 四 半 期 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 18 年 6 月 30 日)		平成 18 年 3 月期 第 1 四 半 期 (自 平成 17 年 4 月 1 日 至 平成 17 年 6 月 30 日)		前年同期比	
	金 額	構成比	金 額	構成比	増 減 額	増減率
プロアクティブ・メンテナンス事業	24,678	45.1	25,899	47.2	1,220	4.7
フィールドینگ・ソリューション事業	29,980	54.9	29,002	52.8	977	3.4
合 計	54,659	100.0	54,902	100.0	243	0.4

(注) 本表の金額には、消費税等は含まれておりません。

#### 受注残高

(単位：百万円)

期 別 区 分	平成 19 年 3 月期 第 1 四 半 期 末 (平成 18 年 6 月 30 日)		平成 18 年 3 月期 第 1 四 半 期 末 (平成 17 年 6 月 30 日)		前年同期比	
	金 額	構成比	金 額	構成比	増 減 額	増減率
プロアクティブ・メンテナンス事業	10,347	47.1	9,949	49.4	398	4.0
フィールドینگ・ソリューション事業	11,602	52.9	10,188	50.6	1,414	13.9
合 計	21,950	100.0	20,138	100.0	1,812	9.0

(注) 本表の金額には、消費税等は含まれておりません。

### 販売実績

(単位：百万円)

期 別 区 分	平成 19 年 3 月期 第 1 四 半 期 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 18 年 6 月 30 日)		平成 18 年 3 月期 第 1 四 半 期 (自 平成 17 年 4 月 1 日 至 平成 17 年 6 月 30 日)		前年同期比	
	金 額	構成比	金 額	構成比	増 減 額	増減率
プロアクティブ・メンテナンス事業	23,245	45.9	24,688	48.6	1,443	5.8
フィールドینگ・ソリューション事業	27,423	54.1	26,062	51.4	1,360	5.2
合 計	50,669	100.0	50,751	100.0	82	0.2

(注) 本表の金額には、消費税等は含まれておりません。

## 【参考】最近における四半期毎の業績の推移

平成19年3月期（連結）

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	18年4月～18年6月	18年7月～18年9月	18年10月～18年12月	19年1月～19年3月
	百万円	百万円	百万円	百万円
売上高	50,669	-	-	-
営業利益	1,473	-	-	-
経常利益	1,630	-	-	-
四半期純利益	867	-	-	-
	円	円	円	円
1株当たり四半期純利益	15.91	-	-	-
	百万円	百万円	百万円	百万円
総資産	117,862	-	-	-
純資産	61,065	-	-	-
	円	円	円	円
1株当たり純資産	1,118.64	-	-	-
	百万円	百万円	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,170	-	-	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	567	-	-	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	765	-	-	-
現金及び現金同等物四半期末残高	13,505	-	-	-

平成18年3月期（連結）

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	17年4月～17年6月	17年7月～17年9月	17年10月～17年12月	18年1月～18年3月
	百万円	百万円	百万円	百万円
売上高	50,751	60,662	54,401	64,960
営業利益	1,648	2,844	1,950	3,564
経常利益	1,806	2,906	1,931	3,639
四半期純利益	1,185	2,030	1,261	1,447
	円	円	円	円
1株当たり四半期純利益	21.75	37.22	23.13	26.23
	百万円	百万円	百万円	百万円
総資産	113,744	121,974	123,222	127,810
純資産	57,071	59,096	59,544	60,994
	円	円	円	円
1株当たり純資産	1,046.41	1,083.54	1,091.77	1,118.05
	百万円	百万円	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,528	789	2,372	7,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	968	61	666	956
財務活動によるキャッシュ・フロー	787	29	4,089	4,907
現金及び現金同等物四半期末残高	5,610	4,732	10,532	11,674